

2020年12月23日

PRESS RELEASE

『B2B サブスクリプション 導入ハンドブック 2021』を無償公開

ビープラッツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤田 健治、以下 「ビープラッツ」)は、サブスクリプション統合プラットフォーム『Bplats®』の開発・提供を通して、これまで 10 年以上にわたって、IoT、ハイテク、通信、クラウドコンピューティング、SaaS、自動車、機械、家電などのさまざまな産業に数多くのサブスクリプションビジネスのご提案を行っております。

これまで、音楽や動画などのコンシューマ(B2C)向けサブスクリプションを中心に、サブスクリプション型ビジネスモデルへの事業転換が先行しておりましたが、IoT(モノのインターネット)などをきっかけに日本の産業の中心でもあるモノづくり企業、製造業におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応検討も進むなかで、より複雑な契約管理や課金体系への対応、取引先とのサプライチェーンを意識したビジネスモデルの再構築などへの対応が求められるようになりつつあります。

しかしながら、これまでのモノづくりで培ったノウハウや成功モデルだけでは、サブスクリプションを実ビジネスとしての取り組むことができず、新しいビジネスへの対応が遅れている事業者も散見されます。

この度、ビープラッツでは、各産業、各業種の事業者へのサブスクリプション転換へのこれまでの提案の経験やノウハウを踏まえ、事業者側で導入時に検討が必要となる業務構築を中心としたチェック項目などをまとめた『B2B サブスクリプション 導入ハンドブック 2021』を無償公開(Web サイトからのダウンロード提供(PDF約3MB))させていただくことといたしました。

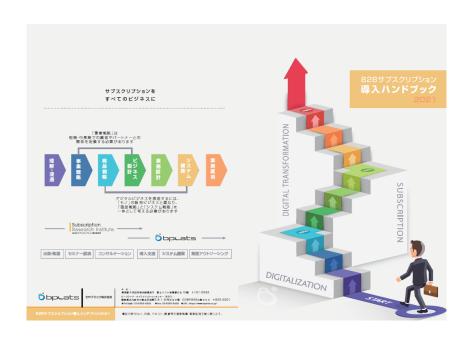
ダウンロードはこちらから(※必要項目の入力がございます)

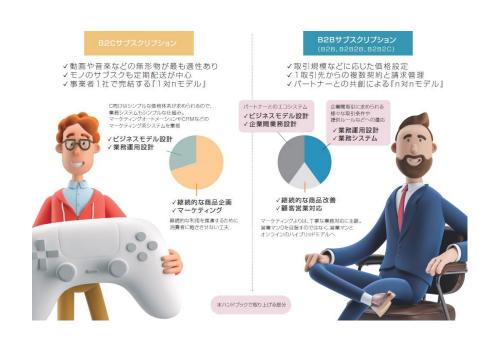
https://www.bplats.co.jp/catalogs/handbook/

ビープラッツは、日本企業のデジタルトランスフォーメーション、サブスクリプション対応に役立つ提案を引き続き行ってまいります。

【『B2B サブスクリプション 導入ハンドブック 2021』の概要】

- 1) B2C サブスクリプションと B2B サブスクリプションとの違い
- 2) サブスクリプションビジネスモデル適応時に考えるべき4項目
- 3) チェックリスト
 - 取り扱う商品・サービス
 - お客様向け提供方法や管理項目
 - バックオフィスの業務プロセス
 - ストアやマイページの準備
 - パートナー企業(販売店、取次店、仕入先)との協業
- 4) システム導入時のチェックリスト





【ビープラッツについて】

ビープラッツは、「サブスクリプションをすべてのビジネスに」というミッションのもと、デジタルトランスフォーメーション(DX)といったビジネスモデル転換や新たな価値創造を支えるサブスクリプションビジネスの「基盤」を通じて日本企業の強みを生かしたビジネス革命を後押しする統合プラットフォーム提供事業者として活動しています。

会社名 : ビープラッツ株式会社

(証券コード:4381 (東京証券取引所マザーズ))

 所在地
 : 東京都千代田区神田練塀町 3

 代表者
 : 代表取締役社長 藤田 健治

 URL
 : https://www.bplats.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

◆ビープラッツ株式会社 営業本部

TEL: 03-6262-9425 FAX: 03-6262-9439 E-mail: bplats_alias_solution@bplats.co.jp

以上